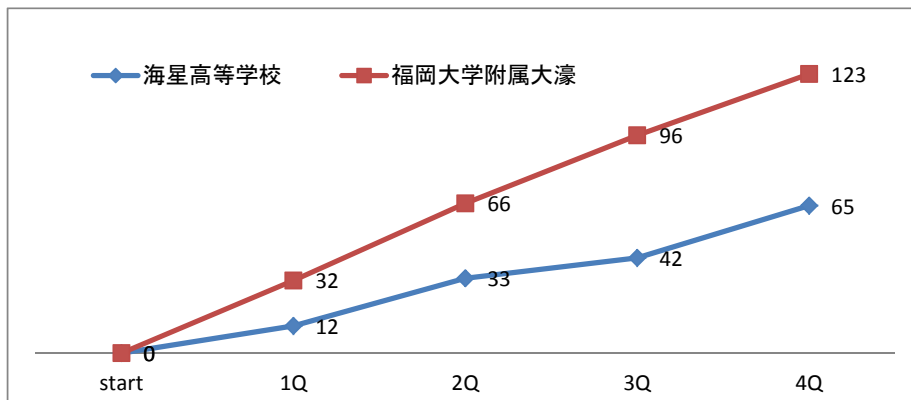


# 平成25年度 全九州高等学校体育大会 第66回 全九州高等学校バスケットボール競技大会 男子の部

男子1回戦 **海星高等学校 65** } **123 福岡大学附属大濠**  
 主審 田上 敬一 (長崎県2位) ● } ○ (福岡県1位)  
 副審 長田 大輔

No. 22b2 日時: 2013年6月22日(土) 10:30 会場: 宮崎県体育館



### 海星高等学校

No.	選手氏名	得点	3P	2P	FT	F
4	* 西村 憲祐 (C)	0	0	0	0	0
5	山崎 賢吾	-	-	-	-	-
6	池田 知樹	2	0	1	0	0
7	* 林 尚紀	8	0	4	0	4
8	岩永 烈	5	0	2	1	0
9	* 山崎 丈生	30	6	6	0	3
10	* 溝口 智哉	4	0	2	0	1
11	* 大町 イサ男	16	1	6	1	1
12	前田 一真	-	-	-	-	-
13	開 斎聡	-	-	-	-	-
14	清水 将吾	0	0	0	0	0
15	吉井 明	-	-	-	-	-
コーチ 川上 憲一						
合計		65	7	21	2	9

### 福岡大学附属大濠

No.	選手氏名	得点	3P	2P	FT	F
4	* 青木 保憲 (C)	10	2	2	0	0
5	堤 大喜	8	0	4	0	2
6	金丸 亮太	15	3	3	0	0
7	* 葛原 大智	14	0	7	0	0
8	牧 隼利	10	0	5	0	1
9	* 松尾 啓輔	12	0	5	2	3
10	藤井 裕太	2	0	1	0	1
11	鳥羽 陽介	10	0	4	2	0
12	帯刀 滉暉	4	0	2	0	0
13	* 津山 尚大	4	0	1	2	0
14	* 杉浦 佑成	26	1	9	5	0
15	野口 夏来	8	0	4	0	1
コーチ 片峯 聡太						
合計		123	6	47	11	8

\*...スターター (C)...キャプテン 3P...3点シュート 2P...2点シュート FT...フリースロー F...ファウル

## 戦 評

男子1回戦 B コート第2試合は長崎代表の海星と福岡代表の福大大濠の顔合わせとなった。試合は、終始落ち着いた試合運びで序盤のリードを守りきった福大大濠が海星を破り準々決勝へ駒を進めた。

第1ピリオドは、両チーム共にマンツーマンでスタート。序盤はお互いにシュートが決まらない展開。残り7分、大濠は#13のドライブを起点に加点していく。対する海星は速攻からの1on1を中心に攻めるが、リバウンド数で勝る大濠に対しセカンドチャンスを作ることができない。残り2分、海星は3-2ゾーンDefに変えるが、32-12大濠20点リードで第1ピリオド終了。第2ピリオドは大濠は#14のインサイドにボールを集め始める。残り5分、海星#8のバスケットカウントで流れをつかみ始め、ここで大濠のタイムアウト。海星は外角からの1on1で積極的に仕掛けるが、66-33大濠33点リードで第2ピリオド終了。海星は33点差を追い付ける形で前半終了となった。

第3ピリオドは海星はハーフコートマンツーマン、大濠はオールコートマンツーマンを織り交ぜながらスタート。海星#9、#11が果敢にドライブで加点するのに対し大濠は全員がバランスよくシュートを決めていき96-42で第3ピリオド終了。第4ピリオド、流れをつかみたい海星は速い展開を作ろうとするがターンオーバーを誘発してしまう。終盤こなり#9の外角のシュートが決まり始めるが、リバウンド数で有利の大濠は思い切りのよいジャンプシュートや速攻で点数を重ねていき、123-65で試合終了。

記載者

大江・甲斐